

No. 10

1987

8月1日発行

萩の郷

発 行 者
下 市 田 区
発行責任者
下 井 武 平
印 刷
キタバヤシ印刷



夏の夜を楽しく過ごす夏まつりを八月一日(土)夜下市田保育園広場で盛大に行なった。

今年はこのまつりを区のコミュニティ行事として、特に「萩の里まつり」と銘打って開催し、当日は天候にもめぐまれて子供さんからお年寄りまで大勢参加し地域の人のふれあいをつくるコミュニティには大へんふさわしい行事となった。

区の情勢について

区長 下井武平

(一) 区有地裁判について
 去る七月二十八日開廷され西沢弁護士に二名が同行しました。然し決審は未だ不明です。

(二) 土木関係について
 一区内三路線が完成しました。又新たに荒神前悪排水に関連した国道の側溝整備を兼ねた歩道工事が行なわれる事となり、五区の国道と田村線の交叉点より下市田駅西の地下歩道交叉点迄二米巾の歩道が出来る事となり地権者との話し合いに入っています。又間ヶ沢堤の俗称尺八部分に相当規模の漏水があり、修理について町と協議中です。

(三) 工業団地について
 新たに綿半が操業し綿藤が建築工事中、トキナーが基盤造成中、外松が起工式を終えて近く着工。又地区内幹線道路の内六四〇米が国営工事として年内完成と決まりました。工期の都合上西側外周道路が先行されますので、耕作者の皆様のご協力をお願いいたします。



道路改良が行なわれた一区生活改善センター付近

水田農業確立対策事業の一環として進めていた小規模土地改良事業の内、牛牧坂地区約二丁五反の実施が決定し、中段地区については県の指導に依り面積の都合で土地改良総合整備事業で行なう様、関係地権者と協議中であります。

(四) 高森町振興計画について
 一区から六区迄の計画が出来ましたので、七月二十九日に町の担当職員の協力を得て下市田区の計画のまとめを行ない、町へ提出しました。

昭和61年度 下市田区一般会計決算報告書

(昭和61年4月1日～昭和62年3月31日)

収入の部

支出の部

区 分	予算額 (千円)	既収入額 (円)	予算増減 (円)	区 分	予算額 (千円)	既支出額 (円)	予算増減 (円)
1. 区 費	8,900	8,961,100	61,100	1. 総 務 費	11,771	15,941,186	4,170,186
2. 繰 入 金	11,320	1,734,704	-9,585,296	2. 厚 生 費	683	510,200	- 172,800
3. 町支出金	2,223	15,069,009	12,846,009	3. 区有地費	1,390	1,346,510	- 43,490
4. 財産収入	1,000	1,266,325	266,325	4. 土 木 費	4,632	254,845	-4,377,155
5. 寄 付 金	500	0	- 500,000	5. 水 利 費	2,605	1,793,055	- 811,945
6. 繰 越 金	500	3,744,034	3,244,034	6. 消 防 費	978	74,000	- 904,000
7. 諸 収 入	800	1,893,660	1,093,660	7. 公民館費	2,384	2,384,000	0
				8. 予 備 費	800	0	- 800,000
				9. 次期繰越金	0	10,365,036	10,365,036
合 計	25,243	32,668,832	+7,425,832	合 計	25,243	32,668,832	+7,425,832

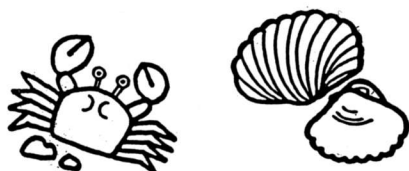
決算差引残高

既収入総額	32,668,832円
既支出総額	22,303,796円
差引残高	10,365,036円

昭和61年度 下市田区特別会計決算報告書

	収 入 (円)	支 出 (円)	残 額 (円)
基 本 金	28,860,981	0	28,860,981
特 別 会 計	1,138,776	306,901	831,875
間沢川水系会計	860,592	300,000	560,592
消 防 義 務 金	3,278,419	1,809,475	1,468,944
道路改良基金	6,304,593	5,537,650	766,943
葬 具 会 計	158,850	0	158,850

・収入の中には前年度繰越金を含む。



下市田の区、常会について (四)

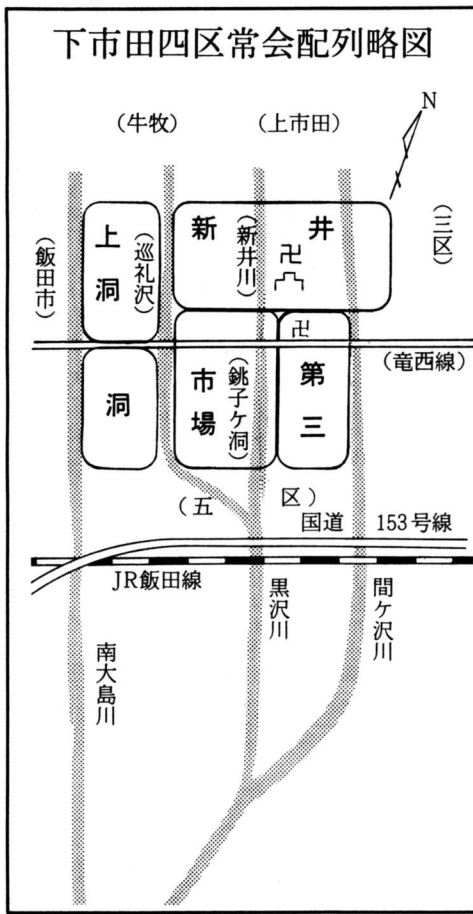
田戸純市

四 区

四区は上段の方は上市田、牛牧と接し、東は三区、南は五区、西は飯田市と境する位置にある。四区は漸新会とか睦会とか云われた時代もあった。概ね間ヶ沢川と南大島川に挟まれている。四区もまた一区、三区と同じように、段丘崖の上と下に跨っている。この部落の上段に新井常会があり下段の東から第三、市場、洞、上洞常会と連なっている。新井常会は新井川に因んで附けられたものである。第三常会は戦前実行組合活動の盛なりし頃の第三実行組合の第三をその儘常会名にした名残り、因に隣組は二番組と五番組で構成されている。四区の常会が地区の名を付けてある中で異色である。市場常会は昔人家も多く、人の往来も多い所で、市場が立った所で今も清水家の裏に市石が残っているが、古い地名によったものと思われる。洞常会は往昔からの地名が附せられたもので、三六災害に先んじて二年位前に、概ね竜西の二年前に、概ね竜西線から上を上洞、下を下洞と示して参考にする。

三常会は戦前実行組合活動の盛なりし頃の第三実行組合の第三をその儘常会名にした名残り、因に隣組は二番組と五番組で構成されている。四区の常会が地区の名を付けてある中で異色である。市場常会は昔人家も多く、人の往来も多い所で、市場が立った所で今も清水家の裏に市石が残っているが、古い地名によったものと思われる。洞常会は往昔からの地名が附せられたもので、三六災害に先んじて二年位前に、概ね竜西の二年前に、概ね竜西線から上を上洞、下を下洞と示して参考にする。

四区は松岡城跡、松源寺、清水庵など地域内にあり、また東山道通過の跡も残っている歴史的にも要地である。四区は八十五戸(六二・七・一現在)で小区であるが良くまとまりのある部落である。次に常会配置略図を示して参考にする。



昭和62年度 下市田地区コミュニティ事業計画

	事業内容	動員数	事業費(千円)	実施時期
下市田区	萩の里まつり	800名	320	62年 8月 1日
	下市田区文化まつり	400	160	62年10月17日～18日
一 区	夏期体育大会	400	100	62年 4月12日
	ゴミゼロ常会対抗カラオケ、サークル発表会	800	190	62年10月上旬
	年寄りと子供達の集い	200	60	63年 3月下旬
二 区	二区地域歴史探訪の集い	300	220	62年 7月下旬
三 区	遊歩とスポーツの集い	280	238	62年 8月30日
四 区	四区スポーツ大会	200	140	62年 8月23日
五 区	五区常会対抗スポーツ大会	300	212	62年 9月 6日
六 区	出砂原部落納涼大会	250	200	62年 8月上旬
	〃 スポーツ大会	260	120	62年 5月
合 計		—	1,960	—

・補助額は事業費 $\times \frac{3}{4}$ となる。

萩山神社の宝物

氏子総代長 林 明

萩山神社の宝物について 由緒録が発刊され、それに公民館より寄稿のご依頼を受け、私も氏子総代の大役をお預りして浅学な者であります。現在の実物と変わっておりませんが、当神社の宝物の一つである二振りの宝刀、その他について一端を述べます。

一、備前長船住人則光作 文明二年八月吉日 今より五百十六年前の作であり、柄の部分に銘が刻まれています。

一、直刀備前長船住人佐近 長光作 弘安二年八月吉日 今より七百六十年前の作で、記録はあるが柄部の錆がひどく銘が判りません。二振とも刀渡り二尺三寸位で白鞘に納めてあります。

寄進者は当時の小川米太郎氏（屋号を城光地）であり、寄進された年代は不明。水戸浪士が通った際一人の脱落者が出て、金に困って小川家に立ち寄り、三両で買ったとのお話も聴きました。

昭和四十五年当時の区長北沢久治さんの時萩山神社

萩山神社 徳川公爵揮毫
萩山神社 菊地武夫宮司
萩山神社 三輪盤根宮司
萩山神社 三輪盤根宮司
萩山神社 三輪盤根宮司

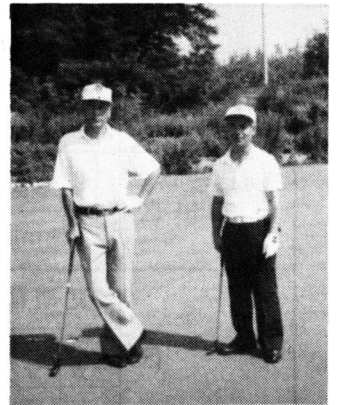
クラブ紹介 (10)

下市田ゴルフクラブ

寺 沢 久 義 (一區)

日常多くの人達が馴染み、健康に親睦にとプレーを試み自分に競って楽しんで居ます。

句楠の様式で江戸初期を良く取り入れており町の重要文化財となっている。松岡四世帯刀（八百余年前）の創設で弘安年中（七百十年前）焼失し承応二年（三百三十五年前）再建、現在に至っております。又参道の巨木並木は実に荘厳なもので近郷随一を呈しており、前に述べた宝刀と共に重要な文化財に指定申請したいと思ひます。



早川会長(左)と 寺沢さん

ゴルフの歴史は古い様ですが、下市田ゴルフクラブはまだ浅く、昭和五十六年に産声を上げ足掛六年に成ります。出砂原の早川義市氏を会長に第一回のコンペを高森カントリークラブで行なっています。参加者十三名、以後五十七年二回、五十八年二回、五十九年一回、六十一年一回、今年六月十八日第八回コンペを行ない、参加者二十三名でした。年度の初めに総会を兼ねますので役員改選を行ない、いつもながら簡単な表彰と慰労会、技術向上、マナーエチケット講習等で親睦を深めています。

顧問・町助役松島勇、区長下井武平、会長・早川義市、副会長・原三司、原武司、事務局・寺沢久義、幹事・一區富田隆仁、寺沢久義、二區小池正春、本島勝善、三區原武司、佐々木正幸、四區原次郎、清水英昭、五區原三司、大島広司、六區宮外清隆、下平和彦、監事富田隆仁、唐沢武文各位の皆さんです。

下市田四区実年壮年層グループ ヒグラシ会

原 次郎 (四区)

下市田四区では以前から実年壮年層グループの結成が叫ばれていたが、七月二十五日夕方六時から四区生活センターにおいて二十三名の実年壮年層が集まり初会合をもちました。

開催された生活改善センターの場所はかつて松源寺の隠寮として俳人等の集う静寂なところであり特に梅雨明けの夕暮に聞くヒグラシの音は格別で初会合がこの時期となったためヒグラシ会としました。

当日はグループ結成に至る経過と組織構成、今後の運営方法について話し合いが行われ、会はオープンで誰でも気軽に参加できるグループとして活動することになりました。

乳牛へ受精卵移植

倉沢 岩雄(二区)

既に御承知の方々が大量の

事と思いますが、昨年た

また私の飼育する乳牛が長

野県下民間では第一号と云

う事で乳牛の受精卵の移植

に成功し、昨年の五月双仔

の仔牛が誕生いたしました。

此の事は申す迄も

なく非常に能力の

高い優秀な父母牛

によって受精した

卵を採取して他の

牛の腹を借りて出

産させ、短期間に

優れた高能力の牛

に改良し経営の安

定を図る事が目的

です。此の事は私

達酪農家の長年の

夢であった訳です

私は下市田一番です

高等学校で園芸科花選択

しくらめん作り

仲平 信男(三区)

園芸科花選択

をしていまし

たのがきつ

たので、信農高等園芸さん

の指導によりまして始めま

した。農協さんより後継者資

金を借りました。ハウスへ

電気ごたつを入れ幼苗の育

成をし、土の消毒も火を利

用して消毒したものです。



飼な牛でした。現在でも和牛の上肉と云えば私達庶民ではなかなか口にする事が出来ないのが現実です。

此の様にバイテクによつて、まさかそんな事がと云った事が私達の手許に於て事実となつて現れた事は農業に於ても大きな前進であると同時に、他産業に比較して遅れをとつて居る農業に光と希望を与えてくれた事だと思ひます。今や畜産に限らずあらゆる農業の分野に於てもその進歩は正に日進月歩その尽きる果てを知らないのが現状です。

で意欲的に行われている様ですが現在の処では成功の確率は極めて低く大変に難題とされて居りますが、此の無事出産も郡下では初めての快挙でした。

なぜ此の様な乳牛に和牛を出産させるのかとの事で

すが高性能の母牛は別として、並の乳牛であれば仔牛

価格が大変に高価である事とお産が楽である(初産の

場合は特に)為産後の回復が早いという利点がありま

す。黒毛和牛は肉質が大変に優れており且つ黒の「ダ

イヤ」と迄騒がれ非常に高

いと考えれば笑い話です。

鉢を買うにもオイルショ

ックで油を持って来なければ鉢を作れないと言われた

事も思い出の一つです。

シクラメンを作り市場も

どこへ出荷してよいかわから

ない時トラックを買いまし

て、東京へ走りまわ

生産者仲間と市場をさがし

花を降ろして帰つて来る毎

日でした。現在のように高

速道が発達してはなかつた

ころ帰りが遅くなることも

ありました。市場へ花を持

つて行くと全国のシクラメ

ンが集まってまいります。

その一鉢一鉢の鉢を抜いて

は土の勉強をさせてもら

いました。又消費者の動向、

私達五区の若妻会は現在会員が十七名です。

毎月一回夜公会堂に集まり楽しい一時を過ごしております。

今年の活動は、新年会から始まり二月はお花見、三月・四月は手芸、五月は卓球、六月は家にある野菜を使って簡単にでき、栄養のある料理を作りたい、と言う事で農協の講師の方に来て頂いて、三品ほど教えて頂きました。七月はビデオレンタルを利用して今問題となつております家庭内暴力や、登校拒否など

を取り上げた映画「父よよを鑑賞します。又九月頃には毎年恒例のボーリング大会も予定しております。縁あってこの五区にお世話様になり一日もはやくこの地に慣れて頂くには、若妻会も一つの親睦をはかる大切な役割を果していると思ひます。

これから新しいお嫁さん大歓迎です。若妻会には年齢制限は有りません。この会に入つて良かったとか、楽しかった、などと言われる様な活動が行けたらいいと思ひます。

くなくなりました。

下市田五区若妻会

遠山 伸江(五区)



史跡めぐりシリーズ (10)

北林三号塚

福島 光三郎

『天正十年(一五八二)二

月十四日夜、織田信忠が飯日城攻略の兵を進めて来た時、戦望不利と判断し、戦かわずして城内より逃げ出した九騎の兵が、下市田で切殺されている。』とある本に出て居り、高森町史にも載っている。その場所は何処か知らせてほしいと云う手紙が、北海道に居る橋都浩三さんより届いた。

そんな話は、つい耳にしたこともないしそれを思わせる供養塔とか墓印もないので、果してその様なことがあったのだろうか疑問とし乍ら古老にたづね、また伝承を調べたがさらに手がかりもなく、無駄に終わった。

年が明けて届いた橋都さんの賀状に、例の話のことは『信長公記』にあると書かれて居た。その後また便りがあり、九人の武士の切られた所は、伊那史第二巻にある古墳、北林三号の辺りではないかと云うことで

あった。

それなら九人の武士の死と、北林三号の古墳にある碑の文と一致するので、はじめでそうしたことがあったのかと納得することが出来た。

その碑面には南無妙法蓮華經と大書してあり、傍らに馬場美濃守外〇名の霊とある。

飯田城をのがれ、台城へと向って来た武士たちは、下市田のどの辺を通ったものか、北林三号塚は、古道東山道より約三百米の東にあり天竜川がすぐ下を流れている地籍である。

当時この地は有力な松岡氏の支配下でありその勢力をおそれ、座光寺境の坂牧城を避けて東北進したものと

思われる。

武士の死を後世に伝えた信長公記——その頃の史実を記録した信頼のおける書

——を見ると、翌二月十五日、織田方の先鋒の将森長可は、敗兵を急迫し逃げ遅

れの兵十騎ばかりを下市田で討止めたとある。

碑を建てた人は誰であるのか、碑文を書いた人は松下となっているがー。

ある日塚の近くの八十三才(今より四年前)の中村ふゆさんを訪ねてみた。

そこで初めて碑に関することがいろいろとわかった。碑を建てたのは畑中の北林うめさん他四名で、武士の死のことは、日蓮宗の祈禱師が婦女子五名の集まりの席で、お題目をとえ一心に祈禱をしていた折、仏が同席の鎌倉かねさんに乗りうつりいわば憑依状態のうちに物語ったもので、それを信じて碑を建つこととなったのだと云う。

その折、実に不思議なことがあり、日蓮さまを拜んで一心にお題目をとえしていると、同席の北林うめさんの着物のたもとから、大きな美しい蝶が一羽出て来て、床の間で翅をばたばたさせたのであった。

それが、二月五日の冬の日だった。その日の午後、今度は、北林うめさん(畑中)の家へ移って

お参りをしようと蝶を入れた小箱を持って門先迄行くと、大きな蛇の二尺くらいのが雪の上に動いていた。寒中と云うのに、蝶がおり蛇が出たのは何かの前兆にちがいない、本当に不思議なことだと話し合い、蝶を入れた桐の箱と蛇を塚に埋めることとしたと云う。

昭和八年五月三十日のことである。

その折の五名は、

中村ふゆ 屋号
北林うめ 畑中
鎌倉かね 芳五郎
倉沢 岩雄
北林ひさゑ 北林
中村さんは八十七歳でい



夏草の茂る北林三号塚

まも健在であるが、他の方々は皆亡くなられた。

附記 九名の武士が死亡の

下市田地区

ママサンバレー

ボール大会

下市田公民館では七月五日南小学校体育館において各区対抗ママサンバレーボール大会を開催しました。

当初の計画では四〇歳以上ソフトボールと高齢者ゲートボール大会を同時に開催する予定でしたが、あいにく朝の雨でグランドコンディションが悪く中止となりバレーのみの開催となりました。

試合は各区を二つのブロックに分けリーグ戦で進め二区による三位決定戦を行ないました。

各区とも中止となったソフト・ゲートボールの分をも部落の名誉にかけて頑張ろうと体育館の中は若いママサンたちの熱戦と応援も加わり熱気がみなぎっていました。

今年のバレーのみどころは一〇年間続いた一区チー

場所については疑義が残る。物証のある場所を御存知の方は御教示下さい。

×××

ムの連続優勝をどのチームが打倒するか、また一区が十一回連続優勝を飾るかというところでしたが去年に続き一区が優勝、二区が準優勝、三位は六区となりました。

健康づくり
講演会
開催される

下市田区と公民館では七月十二日夜下市田公民館において、厚生連下伊那診療所長・細谷栄司先生を講師に健康づくり講演会を開催しました。

当日は五〇余名の人々に成人病の中でも胃ガン・高血圧・心臓病を中心に大へんわかりやすく講義され、特に健康検診による再検診でのガン患者となる率は大へん低く安心して受診されるよう話された。

講義のあと一般の方々の病気についてのいろいろの質問が出て、健康づくりに大へん有意義な催しとなりました。

憂
愁
の
灯

私が下市田区民の末端を裏のせせらぎに蟹がひょう

汚す住人として、お仲間入りして十五年の歳月が流れた。ここが私の人生五十年で一番長く定住した土地である。親の都合で、また自分の天職でと転々とした時代を振返っても、不憫な思いは浮んでこない。それは今の自分の生き方が充実していると自負しているため

きんな顔を出し、田んぼで群れるお玉じやくしに見惚れた。夏、青田を渡る風に螢の燈火が揺らぎ、それは住宅ローンの愁色を忘れて暫しメルヘンの世界に溶け込ませてくれたものである

今住み慣れた私の周囲にあの頃の風情は映らない。自然は歳月と共に消えてい

つた。せせらぎは、U字溝で整備され、たくさんいた蟹たちもどこかに消えた。一面に、愛の燈火を燃やし未来永劫を約すように光っていた蛍も、今夏の涼風に二つだけ小さくゆれていた灯が憂愁の思いに人の心を誘う。人の世も、小さなものにも「生」あるものが滅びゆく定めには限りがある。それが「強さ」に犯される事は儚く悲しい。

失われる自然を思い、焦燥にかられるこの頃です。

×××

✕
 ✕
 ✕

數

地でありたいと願っている。
もう若くはない私だから……。

稲山研鉄（ペンネーム）（五区）

父の実家は大きな竹藪を「おばあちゃー」と大声を

い頃木の香の漂ふ安普請の我が家に入居した。長年の夢の実現に、感慨も大きくその日のことがあらためて思い出される。緑が多く自然に恵まれたところが幸せに思えた。田畑は豊作で、重く垂れた稲穂が私達一家の幸先の良さを物語っているようにであった。秋空に赤トンボが飛び交い、夜は灯りを求めて黄金虫や、かぶと虫の訪ずれに三歳の息子は満悦した。春になると

背負っていて、幼い頃祖父母が恋しくて「おつかい」を買って出ても、一キロ半の道程をよく通った。ある天氣の良い日に、芋掘の手伝いに出掛け、家の手伝い以上に張切って畑中駆け回ったので、すっかり草臥れてしまい、昼寝が長くなった。「ふっ」と目覚めたら、掛時計の音と、唐紙に大きく書かれてある漢詩、風に揺らぐ笠音と、障子に映るその影絵に「ブーッ」として、

上げた。勿論誰も居る筈がない。とくに畑へ出掛けただ後である。半泣きになって飛び出して畑迄走った。唐紙の漢詩だって、掛時計の音だって、何時もなれていた筈だが、何故だったんだろう。そんな事があった後、「おつかい」に行っても、昼寝をしない事にしたが、困る事が一つあった。明るい内に暇をすれば良いが、可愛がって貰える祖父母の所に永く居たいばかりで、

小中学生の作文

私の夢

菅沼 まなみ (二区)

私の夢、それは将来、福祉についての仕事をする、という事です。体の不自由



お墓があって、どうしても

A black and white illustration of a young girl with a ponytail, wearing a kimono with a star pattern. She is standing on a small wooden platform and lighting a firework with a long stick. The firework is exploding into a starburst shape. To the left of the girl, there is a vertical line of text.

な人や、両親がいらない子の世話をしたり、元気づけてあげられるような、優しい心を持ちたいです。こういう夢を持ちはじめたのは、小学校三年生頃からでした。担任の先生に、「記念樹」というドラマについて聞かされ、「施設の先生っておもしろそうだなあ」と、単純な理由からだったのですが、はっきりとした夢ではありませんでした。それが、はっきりとした「自分が、はっきりとした『自分

う姿を見て心を打たれたりあるテレビで、両親も、家もない子のいる「鐘の鳴る丘」の、捨てられていた子を、我が子のようにかわいがる院長先生の姿を見たのに加えて、母も身障者だという事で、身障者の方や、孤児の子のために、何か役に立ちたい、と思うようになりました。この夢がかなう日は、まだまだ先だけどころくこの夢が現実になればいいと思います。



ゴミ拾い

松島茂男(二区)

中学の生徒会ではゴミ拾い作業を何回もやっています。作業は三日間あり、生徒がゴミ袋を用意し、通学時にゴミを拾います。ゴミ拾いは生徒会のおかげでいぶ活発になってきています。ぼくも三年生として下級生の見本になるようにゴミをいっぱい拾うように心がけています。しかし残念ながら人によって拾ってくるゴミの量の差が大きくあります。袋いっぱい拾ってくる人もあれば、手にちよっとゴミをつまんでくる人もあります。でもやっぱり、「どうせやるなら一生懸命やらなきゃあ」と思っています。ゴミを拾って町をきれ



×××

夏祭りのこと

代田沙織(四区)



七月十六日に南小学校の夏祭りがありました。三週間前ぐらいから、各クラスでおみこしや、お店の準備をしました。私達のクラスのおみこしは、はまぐりでおみせの名前は、貝がらストアーです。この題名を付けたわけは、今年、社会見学で太平洋洋を見たり、今切海岸でしおひがりをしたからです。お店で売った物は、マスコット、きんちゃく袋、リボン、しおり、おりづる、楽器など自分達で手分けして作った物です。お金は、四年生以上の遊び方委員が作って、一人千ゴールドずつくれました。お祭りは、お店で物を売ったりします

一、今年からとり入れたパイプ組立による櫓は大好評。でも祭前夜に決定しただけに、出来上がるまで役員はヒヤヒヤの連続。二、踊りの中ではじめての「六本木純情派」は異色のビートのきいた曲、若い方々に特にお気に召した様子。でも翌日、腰痛の人が多かったとか？三、大人、子供のお楽しみコーナー(ドリンク・金魚・綿菓子...)は大盛況。用意した材料すべて売り切れ、値段も好評で、シヤンシヤンと手ゆめ元気。

萩の里まつり

こぼれ話

一、今年からとり入れたパイプ組立による櫓は大好評。でも祭前夜に決定しただけに、出来上がるまで役員はヒヤヒヤの連続。二、踊りの中ではじめての「六本木純情派」は異色のビートのきいた曲、若い方々に特にお気に召した様子。でも翌日、腰痛の人が多かったとか？三、大人、子供のお楽しみコーナー(ドリンク・金魚・綿菓子...)は大盛況。用意した材料すべて売り切れ、値段も好評で、シヤンシヤンと手ゆめ元気。

編集後記

区報の発行も回を重ねはやくも一〇号となりました。編集委員会でも楽しく読みやすい区報とするよう努力しておりますが仲々期待どおりにならないのが現実です。今後とも努力いたしますので区民みなさんのご協力をお願いいたします。

